

仙台西多賀病院 地域医療連携室だより

vol.54



令和2年1月29日(水)、31日(金)の2日間に分け、七福神に扮した療育指導室職員と患者さんのご家族が各病棟を回り、昨年好評だったおみくじを今年も患者さんに引いてもらいました。今年は普通のおみくじの他に「恋みくじ」も新しく加わりました。皆さん少し照れながらも、恋みくじ大人気でした。今年の運勢にハラハラドキドキ、おみくじの結果に一喜一憂する患者さんの表情はとても印象的でした。患者さんからは「おみくじを引くのは数年ぶり!」「去年も大吉だったよ!」等の声があり、充実した時間を過ごせて頂けたようです。

少し遅めの新年会となりましたが、患者さんにとって良い1年となりますよう、七福神一同願っております。



「手作り装飾で、お・も・て・な・し」

療育指導室では、南病棟の入り口の扉や病棟内の他に整形外来と神経内科外来、歯科外来に、「おもてなしの心」で、手作りの装飾を行っています。2か月ごとに作り替え、季節を感じていただけるような装飾を心がけています。

保育士が中心となり、児童指導員やボランティアさんの力も得ながら作成しています。

病院に入院している患者さんや外来を訪れる患者さん、スタッフが見たときに、温かさを感じていただけたら嬉しいです。

保育士 片岡久美子



～仙台西多賀病院の理念～ 「良い医療を安全に、心をこめて」

虐待防止に対する取り組みについて

当院での虐待防止の取り組みについては、障害者虐待防止マネージャー連絡会のメンバーが中心になって行っています。看護師長14名、理学療法士長、専門職、医療社会事業専門職、サービス管理責任者6名の合計23名が虐待防止マネージャーとなり、また加えて、副看護部長2名がオブザーバーとして、毎月1回連絡会を開催しています。同連絡会では、虐待防止ラウンドの実施結果を報告し、軽微でも不適切と思われる事案があれば協議し、事案が悪い方に進まないように未然に対応しています。

加えて、同連絡会では、虐待防止研修会の立案と実施も行っています。当院では、虐待防止研修を基礎研修と実践研修の2つに分けて行うようにしています。基礎研修は、講義形式での行政説明的な知識の伝達を主として行っています。実践研修は、演習形式でロールプレイを主とし、事後のグループワークで理解を深めるようにしています。また、昨年度は、日本アンガーマネジメント協会の光前麻由美先生をお呼びし、アンガーマネジメントの研修も行いました。今後も継続して取り組んでいきます。

療育指導室長 小関 敦



メンタルヘルス・ハラスメント研修に参加して

近年、メンタルヘルスとハラスメントについて多くの問題があるといわれています。5人に1人は生涯を通じて1度は精神疾患にかかる可能性があるという調査結果もあることから身近に考えなくてはならない問題です。今回は特にメンタルヘルスについてお伝えいたします。

厚生労働省の調査によると労働者の60%が職場で強いストレスを感じたことがあると回答しており、主な項目は①「仕事の量・質」、②「仕事の失敗・責任の発生等」、③「対人関係」という結果でした。仕事量が多く、突発的な業務やクレーム対応により本来の仕事が出来ない場合や仕事の責任が重く、バックアップ体制がない場合、多様な人間関係の中で上手にコミュニケーションが取れない場合などで強いストレスが生じる結果がでています。そこで、メンタルヘルスの観点から前向きなコミュニケーションが取れる職場風土が重要となります。その為には5つのポイントがあります。1つ目は相手を意識して名前を呼ぶこと。存在を認められた事で安心感を得るそうです。2つ目は自分から率先してあいさつをすること。声や顔の表情から相手の心情や状況を察する事が出来るからです。

3つ目は笑顔で明るい声のトーンで挨拶をすること。相手に想いを伝えていくことが大切です。4つ目は職場のメンバーが肯定的な意見で表現できるようにすること。5つ目はお互いに関心を向けるということ。これらのことを実践していくことがとても大切になります。

今回の研修を受講して、自分の中で許せる範囲を広げ「〇〇するべき」という認識の枠を大きくしていくこと、また、自分の信念などは常に周囲に伝えておき自己開示していくことが私の課題だと認識しました。安心して働ける職場環境が形成できるよう取り組んでいきたいと思っています。

田口 恵子

仙台西多賀病院 中央3階病棟引っ越しについて

中央3階病棟はパーキンソン病や多系統萎縮症、筋ジストロフィーなどの患者さんが治療を行う脳神経内科の病棟です。神経筋疾患の患者さんは運動機能や呼吸困難、認知機能に障害を抱えている方もおり、薬剤調整やリハビリテーション、HALと呼ばれるロボットスーツを着用したりリハビリテーション等を行い機能回復を目指しています。

私たちは治療や障害を抱えた患者さんに対し、より個別的で専門的なそして暖かみのある看護を信念として日々邁進しております。

また患者さんに合った生活ができるよう、リハビリ科やMSWとの連携を強化し患者さんの希望に沿った退院ができることを目標としています。

6月より始まった病棟改修工事も無事終了し令和2年3月4日に新しい病棟に引っ越しました。改修工事中は仮設のトイレや浴室、工事に伴う騒音等、患者さんやご家族へは大変ご不便をおかけいたしました。これからも患者中心の暖かみのある看護を心掛け専門的な看護を提供できるよう頑張っております。



令和元年度 成人を祝う会

令和2年1月17日(金)に成人を祝う会が行われ、筋ジストロフィー病棟から2名の患者さんが成人の仲間入りをしました。

新成人挨拶では2名の患者さんそれぞれが、これまで関わった方々への感謝の言葉と今後の抱負を述べられました。緊張したとは思いますが、堂々と胸を張って発表する姿はとても頼もしかったです。

ご家族や病院関係者からは、新成人へ向けたメッセージに思い出の写真を添えたスライドショーを送りました。お2人の周りにはいつでも温かい人たちが寄り添ってくれていたのだと改めて感じさせられるひと時でした。外部からゲストとしてお迎えしたミュージズの夢さんの素敵な歌声とピアノ演奏で会は幕を閉じ、新成人にとって思い出に残る1日となりました。

新成人の皆様が自分らしさを大切にして一歩ずつ輝かしい未来へ進んでいくことを願っています。



医師の異動

①職名 氏名 ②専門領域 ③認定医 専門医 ④ひとこと



①整形外科医師
秋元 仁志
②整形外科

④なるべく早くスタッフの方々の名前を覚え、仕事に慣れるよう頑張ります。
1年間という短い期間ですが、精一杯やりますので、よろしくお願ひします。

①脳神経内科医師
戸恒 智子
②脳神経内科一般
③日本内科学会
内科認定医

日本乳がん検診精度管理中央機構
検診マンモグラフィ読影認定医

④このたび脳神経内科でお世話になります戸恒(とつね)と申します。前職場では認知症を中心とした老年医療に携わってきました。幅広い神経疾患の診療に対応できるよう精進いたしますのでご指導賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



①整形外科医師
衛藤 俊光
②整形外科一般
脊椎外科
末梢神経

④高度な専門医療を柱に、全人的な医療を心がけています。
心理的、社会的な背景を検討し、病を患者さんと一緒に考えてまいります。
患者さんに会って様々なことを学べたらと願っております。



①整形外科医師
吉村 広志
②整形外科

④こんにちは。今年度より赴任しました、吉村と申します。2016年に東北大学を卒業し、水戸医療センター、仙台市立病院と勤務、こちらは3つ目の病院となります。一日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

着任の挨拶

①職名 氏名 ②前任地 ③ひとこと



- ①看護部長
大川 禎子
- ②北海道東北グループ
- ③この度北海道東北グループ看護専門職から看護部長を拝命いたしました。看護部は、4月に25名の新

入職員を迎え、総勢308名でスタートしました。看護部の良し悪しが病院組織へ及ぼす影響が大きいことを肝に銘じ、互いに信頼でき影響しあうことでご利用になる患者さんやご家族の方々に満足していただけるよう努めさせていただきます。武田院長の目指す「良い医療を安全に、心を込めて」の実現に、看護部も一丸となって努力したいと考えております。よろしくお願いいたします。



- ①事務部長
佐々木 誠
- ②北海道東北グループ
- ③この度、国立病院機構北海道東北グループから当院事務部長に配置換えとなりました。現在当院では、今年

度の完成に向けて中央病棟（整形外科、脳神経内科、地域包括ケア等）の改修工事が進んでいます。更に来年4月の稼働に向けて電子カルテの更新も計画されており、ハード面やソフト面が充実する予定です。これからも地域の皆様に貢献して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



- ①看護師長
吉野 まり
- ②山形病院
- ③さくらんぼ、花笠で有名な山形から参りました。患者さんに寄り添い、優しい医療、看護が提供できるように、スタッフと一緒に取り組んでいきたいと思っています。笑顔で元気に頑張っていぐべ～！



- ①看護師長
齋藤 麻美
- ②仙台医療センター
- ③この度仙台医療センターから新任師長として異動してきました。慣れない環境の中ですが、ご指導い

ただきながら一つ一つ業務を覚え、多職種の方との連携を大切にして日々努めていきたいと思っています。これからよろしくお願いいたします。



- ①看護師長
長谷川 憲子
- ②青森病院
- ③青森病院から来ました。長谷川です。南3-2病棟に就任しました。初めての転勤に初めての場所で

緊張していますが、患者様にとって最善の看護を提供できるよう努めていきたいと思っています。津軽弁が聞こえたら私です。お気軽にお声かけくださいネ！

区 分		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
整形外科	せばね	新患	古泉 豊	川原 央		山屋 誠司	国分 正一
		再来	国分 正一	国分 正一	川原 央	古泉 豊	国分 正一
			山屋 誠司	両角 直樹		衛藤 俊光	
	関節	新患			田村 則男	田村 則男 (第1・3・5週)	
		再来			大出 武彦 (第3水曜日休診)		田村 則男
	せばね・関節		須田 英明	須田 英明	須田 英明	須田 英明	
	側弯症						両角 直樹※1
	脳神経内科	新患	馬場 徹	高橋 俊明	武田 篤	吉岡 勝	金原 禎子
				田中 洋康		大泉 英樹	
		再来	武田 篤	吉岡 勝	武田 篤	大泉 英樹	田中 洋康
東北大学医師			高橋 俊明		金原 禎子		
内 科		三浦 明	三浦 明	長崎 明男 (第2・4週)		三浦 明	
リウマチ内科			苅部 明彦 (循環器専門)※2				
小 児 科		小林 康子 (成長発達)	小林 康子	午前 小林 康子 (乳児健診・予防注射)	小林 康子		
脳神経外科				午後 小林 康子			
泌尿器科				東北大学医師 (第2・4週)	武弓 俊一		
遺伝カウンセリング						午後 苅部明彦または 高橋俊明※2	
もの忘れ 外来	※4 新患	大泉 英樹	武田 篤	馬場 徹	佐久間博明	金原 禎子	
	再来					大城 咲	
禁煙外来				武田 篤	苅部 明彦		
歯 科						佐藤 敦※5	

令和2年6月1日 現在

- ※1 脊柱側弯症の新患患者様のご紹介は、側弯症外来日(金曜)にお願い致します。
- ※2 内科火曜日の循環器専門外来及び金曜日の遺伝カウンセリング外来は完全予約制です。
- ※3 脳神経外科は主にパーキンソン病に関連した診療を行っています。
- ※4 もの忘れ外来は診療情報提供書が必須で完全予約制です。
- ※5 歯科外来は主に入院患者の診療を行っています。



独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院

〒982-8555

宮城県仙台市太白区鉤取本町2丁目11-11

◎電話：022-245-2111(代表)

◎FAX：022-243-2530

◎URL：http://www.nishitaga-hosp.jp/

地域医療連携室(直通)

◎電話：022-245-1810

◎FAX：022-245-1811

発行 行/仙台西多賀病院地域医療連携室
発行責任者/地域医療連携室長 高橋 俊明

※仙台地下鉄を利用して来院される場合は八木山動物公園駅または長町南駅をご利用ください。

※東北道を利用して来院される場合は仙台南ICをご利用下さい。(東北道～山田ICまた、山田IC～東北道はご利用できません。)

